

令和3年11月15日

各位

会社名 株式会社Q L Sホールディングス
(コード番号 7075 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 雨田 武史
問合せ先 取締役CFO管理本部長 豊田 尚孝
T E L 06-6575-9845
U R L <https://qlshd.co.jp/>

中間期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、令和3年11月15日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、令和3年5月27日の「令和3年3月期決算短信[日本基準](連結)」発表時に開示した令和4年3月期中間期(令和3年4月1日～令和3年9月30日)の業績予想と本日公表の実績の間に差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 中間期連結業績予想と実績値との差異

令和4年3月期中間期 連結業績(令和3年4月1日～令和3年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,637	百万円 112	百万円 115	百万円 62	円 銭 31.24
実績値(B)	2,702	195	163	112	55.80
増減額(B-A)	65	83	48	50	—
増減率(%)	2.4	74.1	41.7	80.6	—
(参考)前期実績 [令和2年3月期]	2,074	66	△65	△53	△26.80

2. 差異発生の理由

保育事業、介護福祉事業については保育所数、拠点数の増加とともに売上が好調に推移し、売上高は前回発表予想を上回る結果となりました。ただし、各利益が前回発表予想を上回る結果となった主な原因は、上期で発生すると見込んでいた費用が下期に発生することとなったためであります。よって、通期での業績予想については、前回発表予想から修正はありません。

以上